

2020年度

大学院文学研究科博士課程後期3年の課程入学試験

(春期・一般選抜) 問題

筆記試験 日本文学 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

成

績

2020年度

大学院文学研究科博士課程後期3年の課程入学試験

(春期・一般選抜) 問題

筆記試験 (日本文学 専攻分野)

(注意事項) ① 第一問の解答は、答案紙一枚半程度を標準とする。

② 第二問(1)・(2)の解答は、それぞれ答案紙一枚程度を標準とする。

③ 第一問・第二問ともに縦書きで解答すること。

1、自身の修士論文の研究成果について、研究史における意義を明らかにして総括し、さらに後期三年の課程における研究計画について、(1)研究題目、(2)研究の目的と方法、(3)研究の概要とその意義を述べよ。

受験記号番号

2 / 5

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

11、次の(1)・(2)について、それぞれ具体的な事例を挙げながら論述せよ。

(1) 文芸における虚構の意義

(2) 日本文芸における季節の表現

受験記号番号

5 / 5

五 十